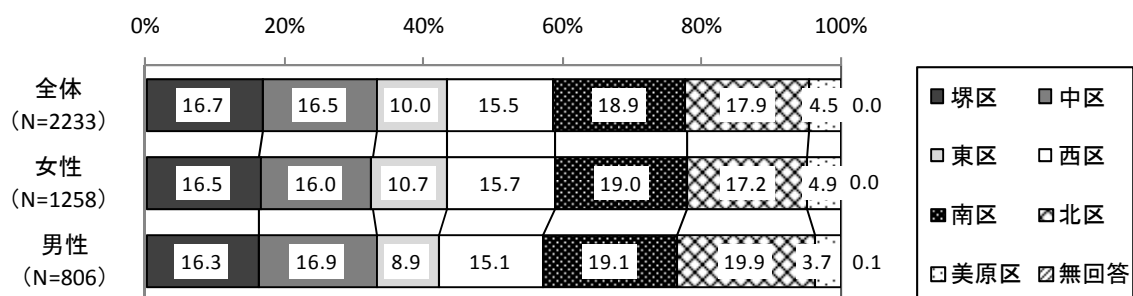


第2章 回答者の基本属性

a. 居住地域

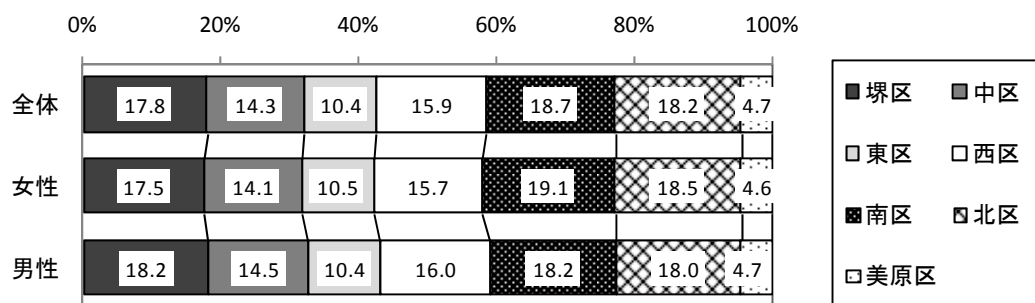
区別の回答者の割合は、堺市全体の区別人口比と比べ大きな差はみられない。

図 a-1. 居住地域



【参考】図 a-2. 堺市 居住地域別・男女別人口（2010 年 8 月末時点）

※住民基本台帳・外国人登録にもとづく集計

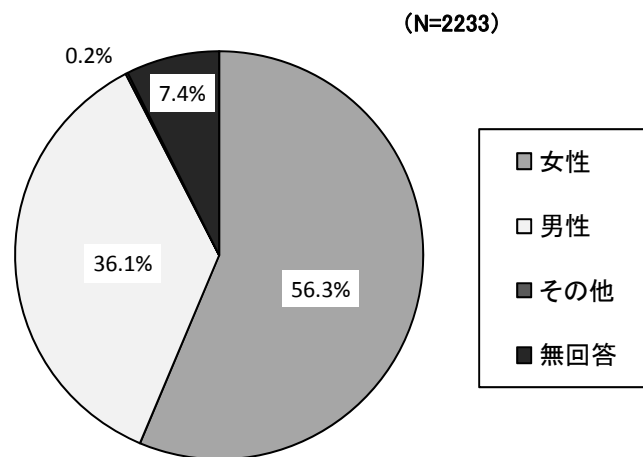


b. 回答者の性別

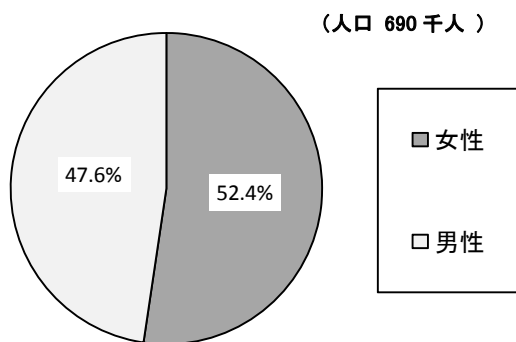
女性が 56.3%、男性が 36.1%と女性の回答者が多い。堺市全体の男女別人口比と比べても女性の割合は高く、男性は低くなっている。

大阪府調査・内閣府調査と比較すると女性の割合はほぼ同じであるが、男性の割合は若干低い。

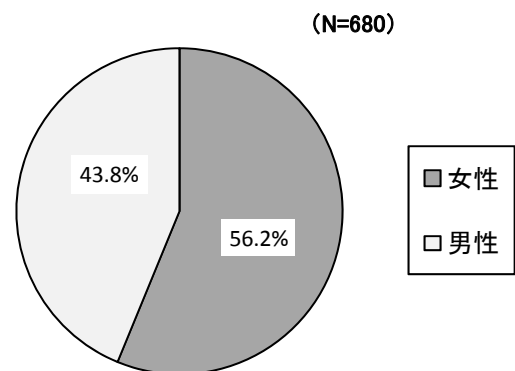
図 b-1. 回答者の性別



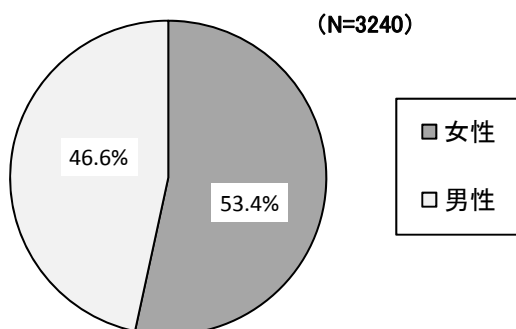
【参考】図 b-2. 堺市 男女別人口 構成比
※住民基本台帳・外国人登録にもとづく集計



【参考】図 b-3. 大阪府調査（2009 年） 回答者の性別



【参考】図 b-4. 内閣府調査（2009 年） 回答者の性別

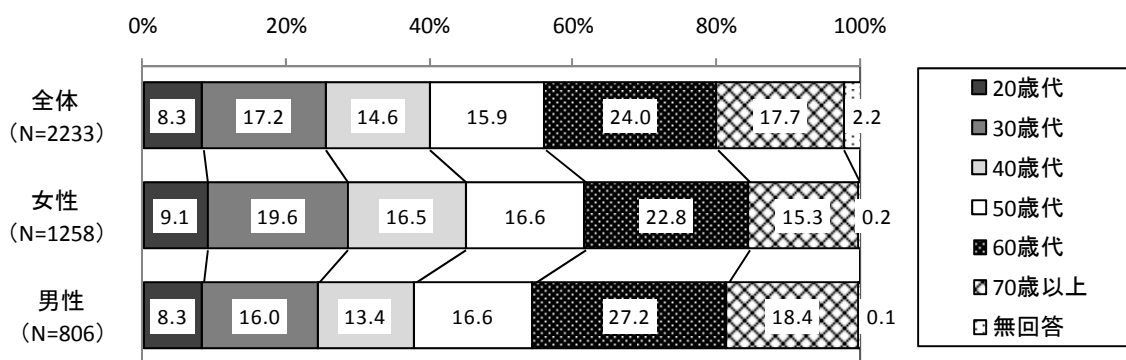


c. 回答者の年齢

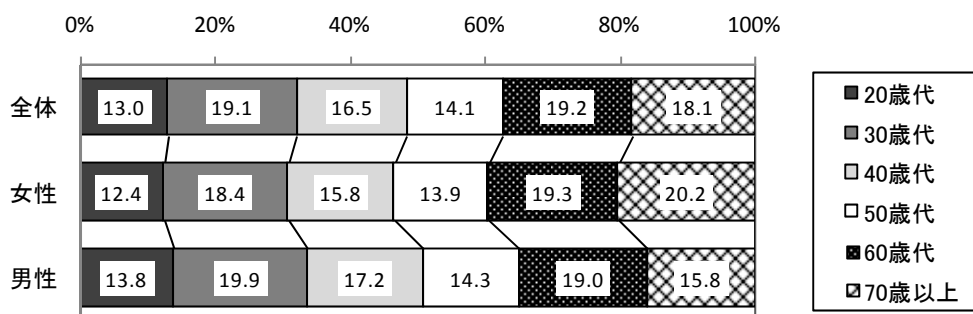
男女ともに 60 歳代の割合が最も高く、次いで女性では 30 歳代が、男性では 70 歳以上が高くなっている。堺市全体の年齢別人口比と比較すると、女性では 20 歳代と 70 歳以上の割合が若干低い、50 歳代と 60 歳代では若干高い。男性では 20～40 歳代の割合が低く、60 歳以上で割合が高くなっている。

大阪府調査と比較すると男女ともに 40～60 歳代の割合が低い一方で、70 歳以上の割合が大幅に高くなっている。ただし、内閣府調査と比べると女性では 30 歳代が若干低く、男性で 60 歳代が若干高いものの、男女ともにあまり大きな差はみられない。

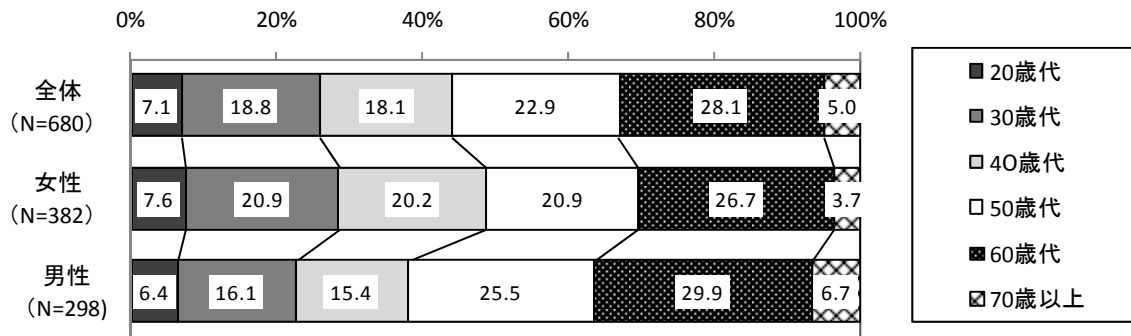
図 c-1. 回答者の年齢



【参考】図 c-2. 堺市 年齢別・男女別人口（2010 年 8 月末時点）
※住民基本台帳・外国人登録にもとづく集計



【参考】図 c-3. 大阪府調査（2009 年）
回答者の年齢



【参考】図 c-4. 内閣府調査（2009 年）
回答者の年齢

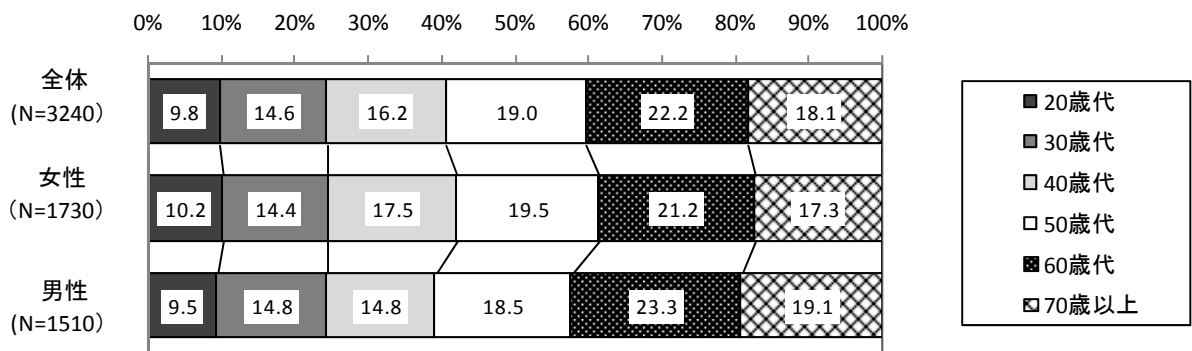


表 c-1. 居住地域別 回答者の年齢

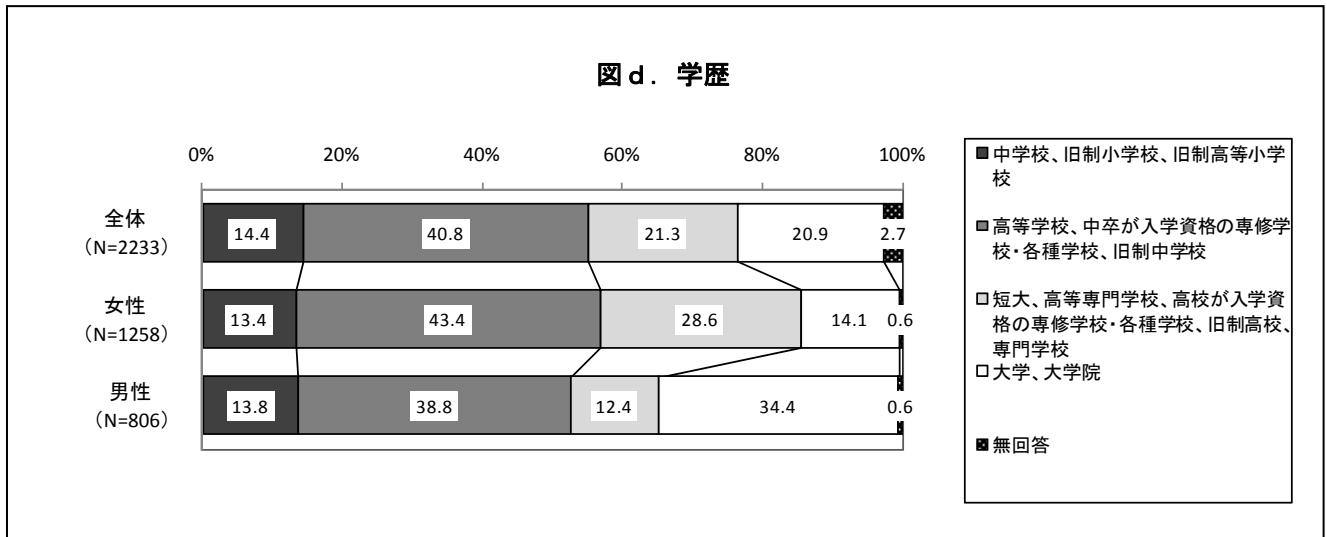
		回答者数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
堺区	女性	208	6.3	18.3	15.4	18.8	23.6	17.3	0.5
	男性	131	8.4	15.3	16.0	19.8	22.9	17.6	0.0
	全体	373	6.7	15.8	15.0	17.7	22.8	17.7	4.3
中区	女性	201	11.4	19.9	14.4	17.9	25.4	10.9	0.0
	男性	136	9.6	15.4	12.5	16.2	25.7	20.6	0.0
	全体	368	9.8	16.8	13.3	16.6	25.5	16.6	1.4
東区	女性	135	8.9	17.0	20.0	20.0	20.7	13.3	0.0
	男性	72	13.9	16.7	9.7	18.1	23.6	18.1	0.0
	全体	223	10.3	15.7	16.1	18.4	22.0	15.7	1.8
西区	女性	197	9.1	20.8	16.8	16.8	20.8	15.2	0.5
	男性	122	7.4	20.5	14.8	16.4	23.8	17.2	0.0
	全体	346	8.4	19.4	15.0	16.2	20.8	17.9	2.3
南区	女性	239	10.0	16.3	15.5	15.5	25.9	16.3	0.4
	男性	154	5.2	13.6	10.4	14.3	35.7	20.8	0.0
	全体	422	7.6	14.9	13.0	14.7	29.6	18.5	1.7
北区	女性	216	9.3	22.7	17.6	13.4	19.4	17.6	0.0
	男性	160	10.0	16.3	15.0	15.6	25.6	16.9	0.6
	全体	400	9.0	19.3	15.8	14.0	21.0	19.0	2.0
美原区	女性	62	6.5	25.8	17.7	12.9	22.6	14.5	0.0
	男性	30	0.0	13.3	16.7	20.0	36.7	13.3	0.0
	全体	100	4.0	21.0	16.0	14.0	27.0	17.0	1.0
全体	女性	1258	9.1	19.6	16.5	16.6	22.8	15.3	0.2
	男性	806	8.3	16.0	13.4	16.6	27.2	18.4	0.1
	全体	2233	8.3	17.2	14.6	15.9	24.0	17.7	2.2

【参考】表 c-2. 堺市 地域別・年齢別人口構成比（2010 年 8 月末時点）
※住民基本台帳・外国人登録に基づく集計

		人口 (千人)	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上
堺区	女性	60	11.9	16.8	15.9	14.0	18.2	23.2
	男性	63	14.2	18.5	17.5	15.4	18.3	16.1
	全体	123	13.0	17.6	16.7	14.7	18.3	19.8
中区	女性	48	13.6	19.2	16.2	14.0	19.2	17.9
	男性	51	14.9	20.9	17.4	14.1	18.9	13.7
	全体	99	14.2	20.0	16.8	14.1	19.1	15.8
東区	女性	34	11.5	16.6	15.2	14.1	20.6	22.0
	男性	38	13.2	18.2	16.2	14.6	20.0	17.8
	全体	72	12.3	17.3	15.7	14.3	20.3	20.0
西区	女性	53	12.0	19.1	16.1	13.8	18.0	20.9
	男性	57	13.4	20.7	17.6	14.7	18.0	15.7
	全体	109	12.7	19.9	16.8	14.2	18.0	18.4
南区	女性	60	11.8	17.4	15.1	15.0	22.1	18.6
	男性	69	13.0	18.4	15.7	14.0	21.9	17.0
	全体	129	12.3	17.9	15.4	14.5	22.0	17.9
北区	女性	59	13.2	20.8	16.6	12.5	17.7	19.3
	男性	67	13.9	22.5	18.8	13.0	16.6	15.2
	全体	126	13.5	21.6	17.6	12.7	17.2	17.3
美原区	女性	16	12.6	18.0	14.7	14.6	20.5	19.6
	男性	17	14.3	19.6	15.6	14.2	21.3	15.2
	全体	32	13.4	18.7	15.1	14.4	20.9	17.5

d. 学歴

女性では「高等学校、中卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中学校」が 43.4%と最も高く、次いで「短大、高等専門学校、高卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高校、専門学校」が 28.6%と高い。男性では「高等学校、中卒が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中学校」が 38.8%で最も高いが、次いで「大学、大学院」が 34.4%であり、女性と比べ「大学、大学院」の割合が大幅に高い。



e. 配偶関係

男女ともに「結婚している」が最も高く女性で 69.2%、男性で 75.4%を占める。次いで、女性では「結婚したが、離婚または死別した」が 17.5%、「未婚」が 13.0%であるが、男性では「未婚」が 16.7%、「結婚したが、離婚または死別した」が 7.7%であり、男女で配偶関係の割合の差がみられる。

2005 年の国勢調査における堺市全体の配偶関係別人口構成比と比べると、本調査では男女ともに「未婚」の割合が低い。

大阪府調査、内閣府調査と比べると、女性では「結婚したが、離婚または死別した」の割合が高いことが特徴的である。男性では、大阪府調査よりも「未婚」の割合がやや高く、内閣府調査とはあまり差はみられない。

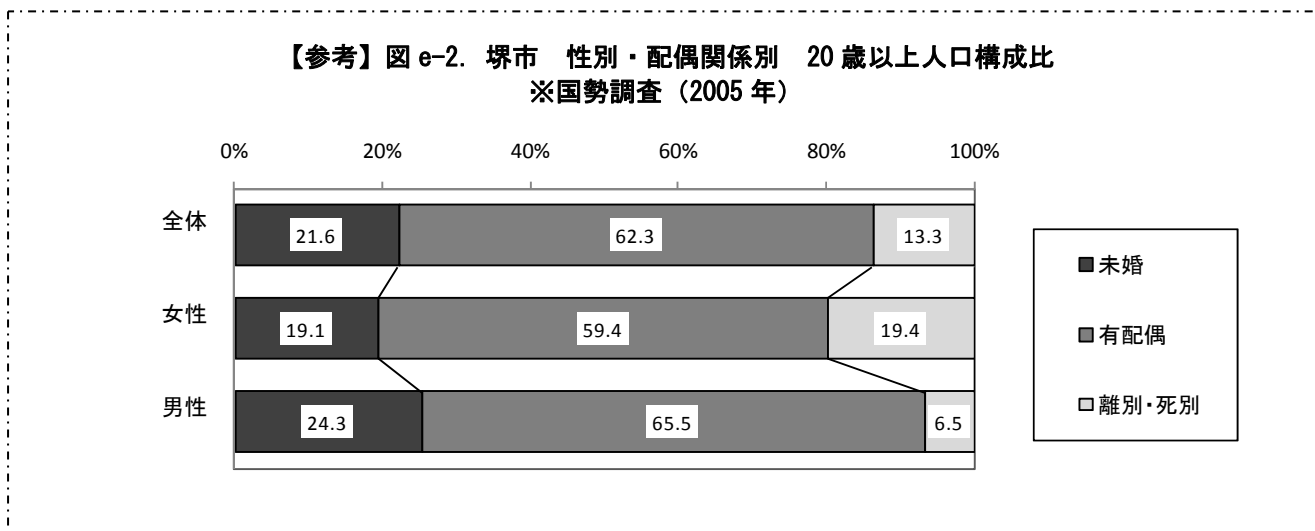
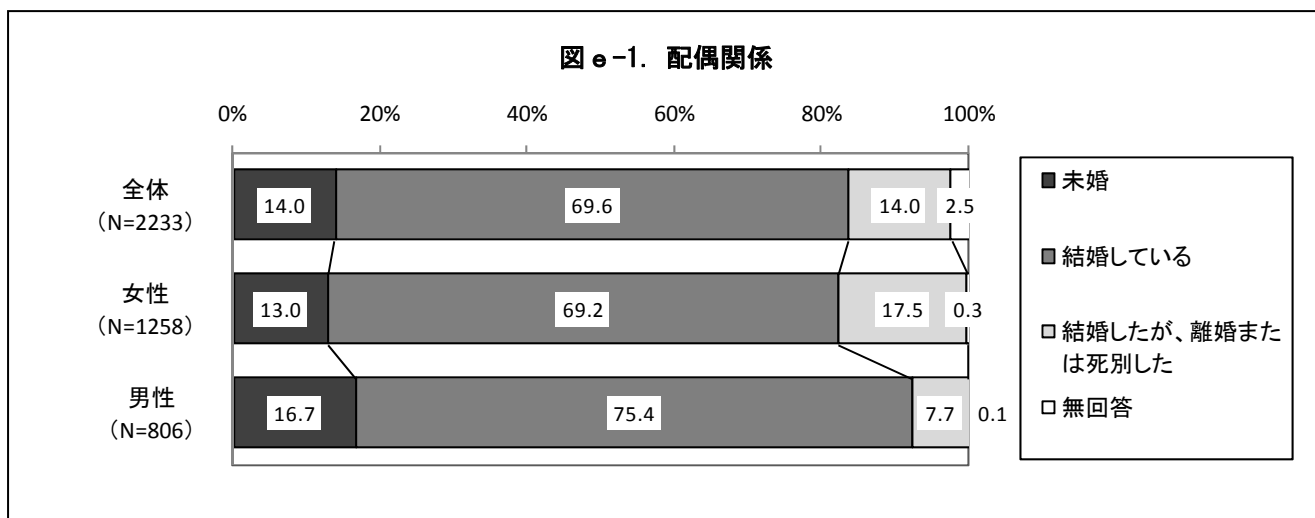


図 e-3. 大阪府調査(2009 年) 配偶関係

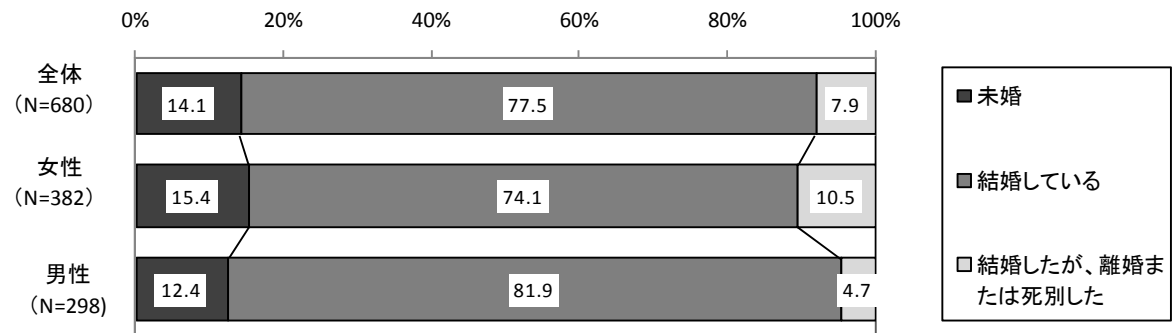


図 e-4. 内閣府調査(2009 年) 配偶関係

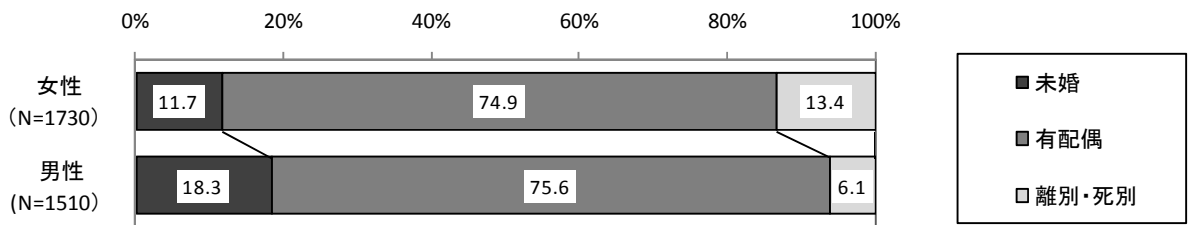


表 9. 居住地域別 配偶関係

		回答者数	未婚	結婚している	離婚または死別	無回答
堺区	女性	208	12.0	67.8	19.7	0.5
	男性	131	22.9	69.5	7.6	0.0
	全体	373	15.3	64.9	15.0	4.8
中区	女性	201	13.9	72.6	12.4	1.0
	男性	136	17.6	76.5	5.9	0.0
	全体	368	15.2	71.7	10.6	2.4
東区	女性	135	14.8	72.6	12.6	0.0
	男性	72	15.3	79.2	5.6	0.0
	全体	223	14.8	73.5	9.9	1.8
西区	女性	197	12.2	68.0	19.8	0.0
	男性	122	16.4	77.9	5.7	0.0
	全体	346	13.6	69.7	14.7	2.0
南区	女性	239	13.0	65.7	20.9	0.4
	男性	154	13.6	74.7	11.7	0.0
	全体	422	12.8	68.5	17.3	1.4
北区	女性	216	13.4	68.5	18.1	0.0
	男性	160	14.4	76.3	8.8	0.6
	全体	400	13.0	70.0	14.5	2.5
美原区	女性	62	9.7	75.8	14.5	0.0
	男性	30	20.0	76.7	3.3	0.0
	全体	100	13.0	73.0	13.0	1.0
全体	女性	1258	13.0	69.2	17.5	0.3
	男性	806	16.7	75.4	7.7	0.1
	全体	2233	14.0	69.6	14.0	2.5

f. 子どもの有無

男女ともに、「女の子と男の子がいる」の割合が約 35%と最も高く、「子どもはいない」「女の子だけがいる」「男の子だけがいる」は 20%前後とほぼ同じ割合である。

大阪府調査と比べると、女性で「子どもはいない」の割合がやや低く、「女の子と男の子がいる」の割合がやや高いものの、あまり大きな差はみられない。

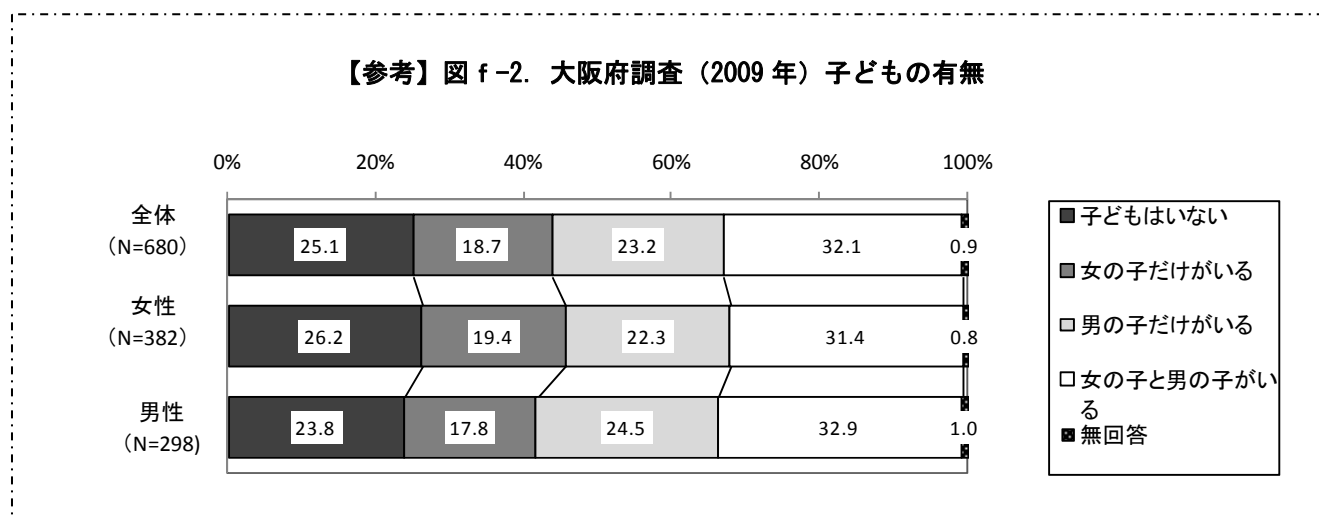
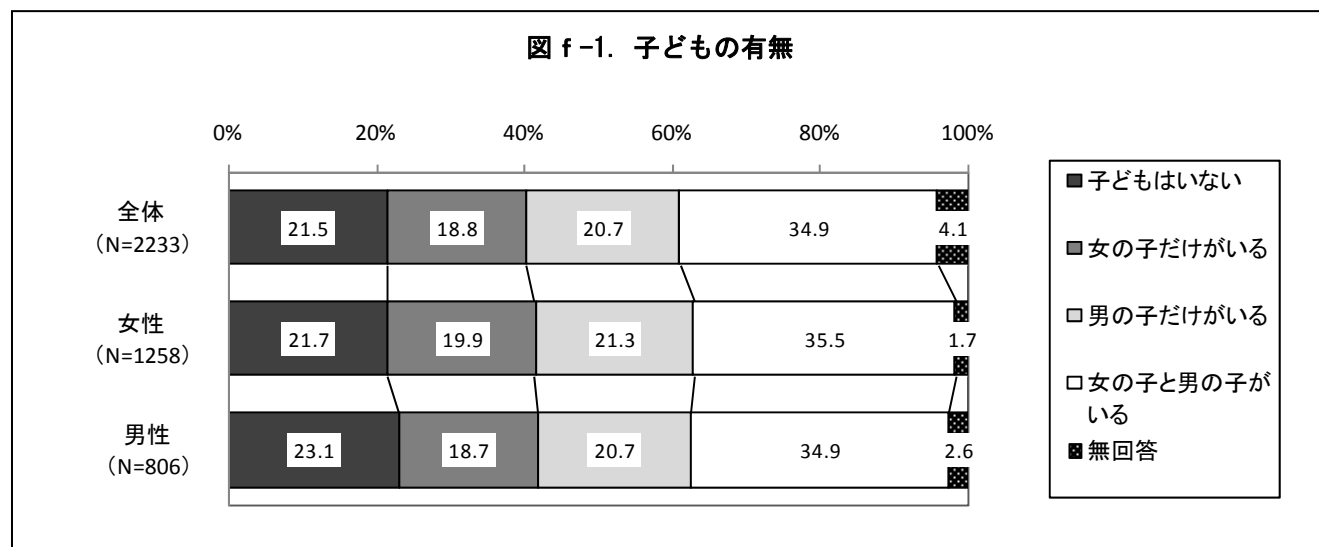


表 f. 居住地域別 子どもの有無

		回答者数	子どもはいない	女の子がいるだけ	男の子がいるだけ	男女の子がいる	無回答
堺区	女性	208	22.1	20.2	23.6	32.7	1.4
	男性	131	29.0	16.8	16.8	33.6	3.8
	全体	373	23.6	18.0	19.6	32.7	6.2
中区	女性	201	21.4	18.4	17.4	41.3	1.5
	男性	136	21.3	19.9	19.1	39.0	0.7
	全体	368	20.7	18.5	17.9	40.2	2.7
東区	女性	135	20.7	17.8	26.7	34.8	0.0
	男性	72	16.7	22.2	20.8	36.1	4.2
	全体	223	18.8	17.9	25.1	35.0	3.1
西区	女性	197	19.8	22.3	22.8	34.5	0.5
	男性	122	22.1	16.4	22.1	36.9	2.5
	全体	346	21.1	18.8	22.3	34.4	3.5
南区	女性	239	21.8	18.8	21.8	34.3	3.3
	男性	154	19.5	16.2	22.7	37.7	3.9
	全体	422	19.9	18.0	21.6	35.5	5.0
北区	女性	216	26.4	22.7	16.7	32.4	1.9
	男性	160	26.9	23.8	20.6	26.9	1.9
	全体	400	25.3	22.8	18.3	29.8	4.0
美原区	女性	62	12.9	14.5	24.2	45.2	3.2
	男性	30	23.3	6.7	30.0	40.0	0.0
	全体	100	16.0	12.0	26.0	43.0	3.0
全体	女性	1,258	21.7	19.9	21.3	35.5	1.7
	男性	806	23.1	18.7	20.7	34.9	2.6
	全体	2,233	21.5	18.8	20.7	34.9	4.1

g. 子どもの人数／h. 子どもの同居人数／i. 末子年齢 （子どもがいる人のみ）

子どもの人数では「2人」が最も多く半数を超えている。次いで「1人」「3人」が多い。

子どもの同居人数では「1人」が最も多く、次いで「0人」「2人」が多い。

末子年齢は「18歳以上」が突出して多い。

図 g-1. 子どもの人数（子どもがいる人のみ）

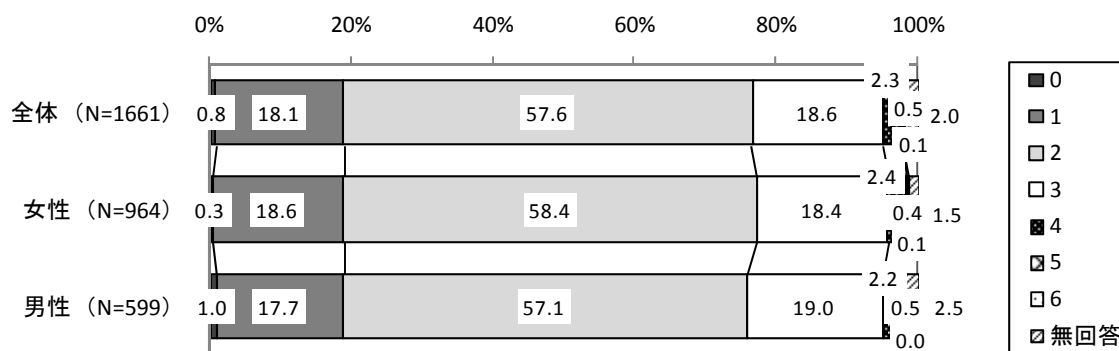


図 h-1. 子どもの同居人数（子どもがいる人のみ）

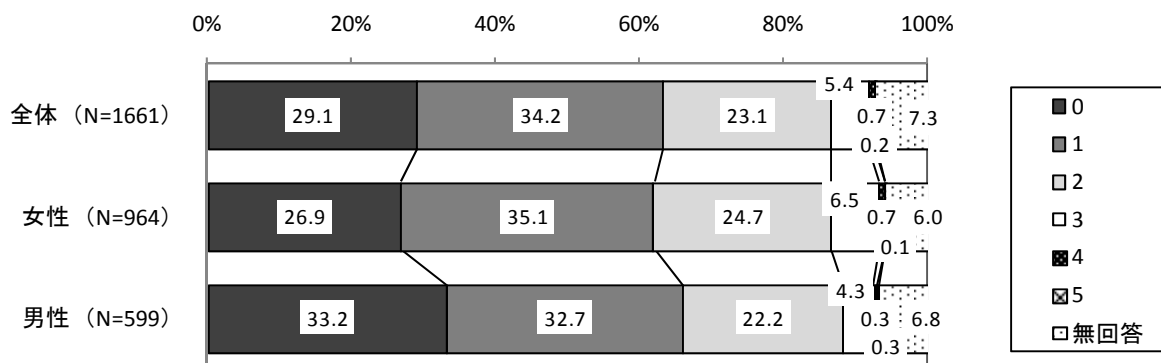
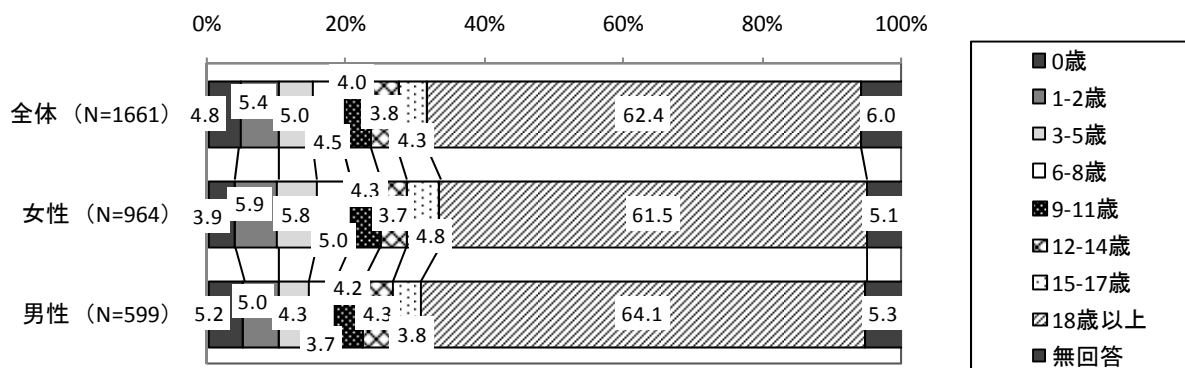


図 i-1. 末子年齢（子どもがいる人のみ）



j. 家族構成

「親と子ども」が最も多く 43.4%、次いで「夫婦・カップルだけ」が 26.5%と多い。
大阪府調査と比較すると、堺市調査では男性で「親と子ども」の割合が低くなっている。

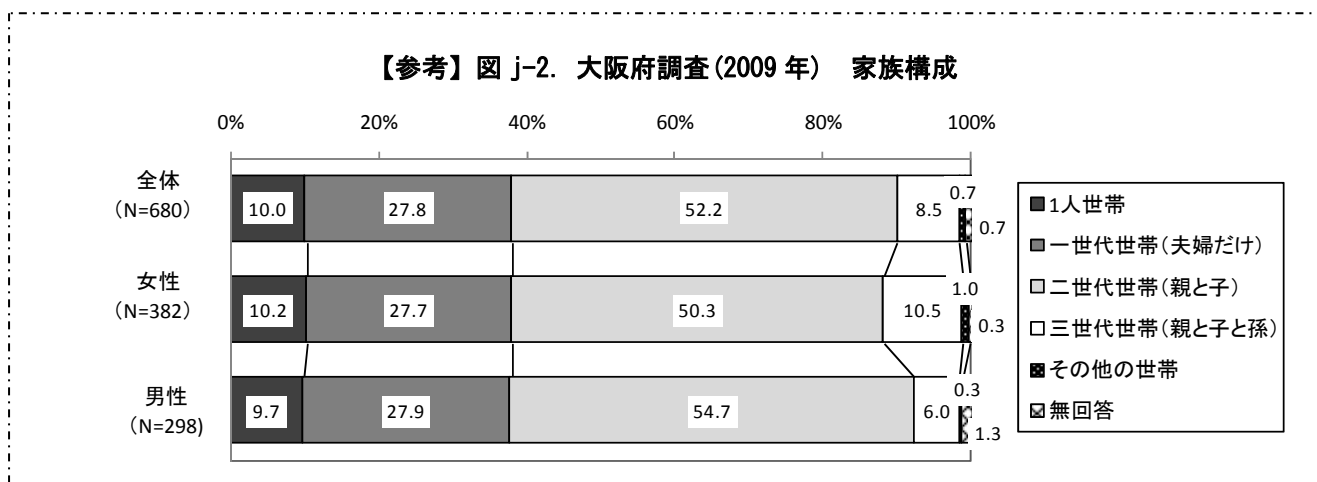
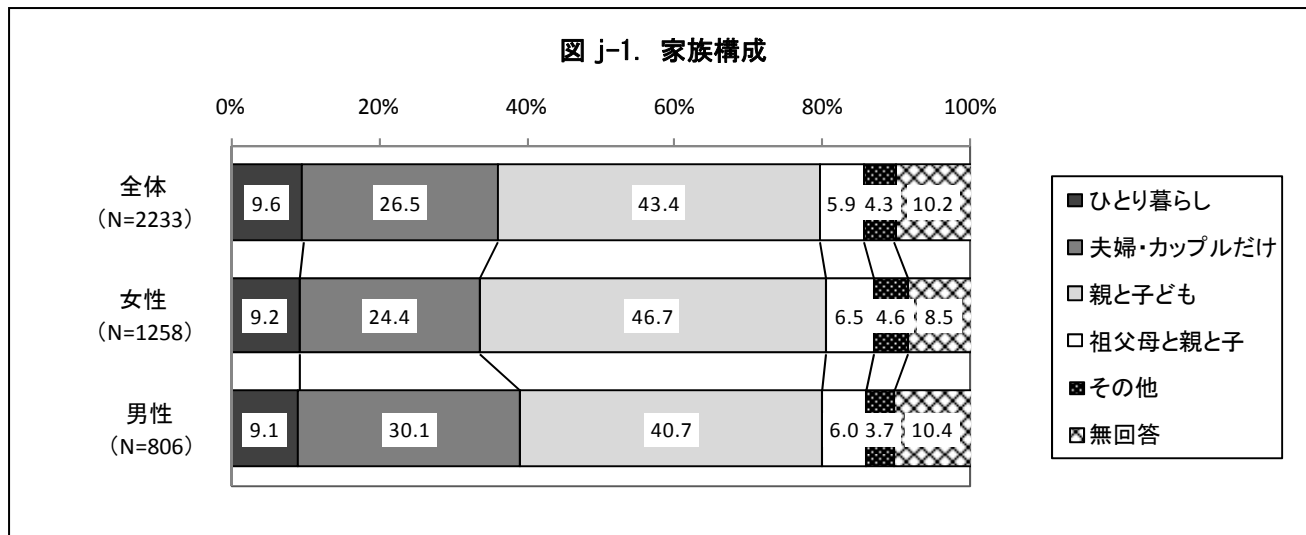


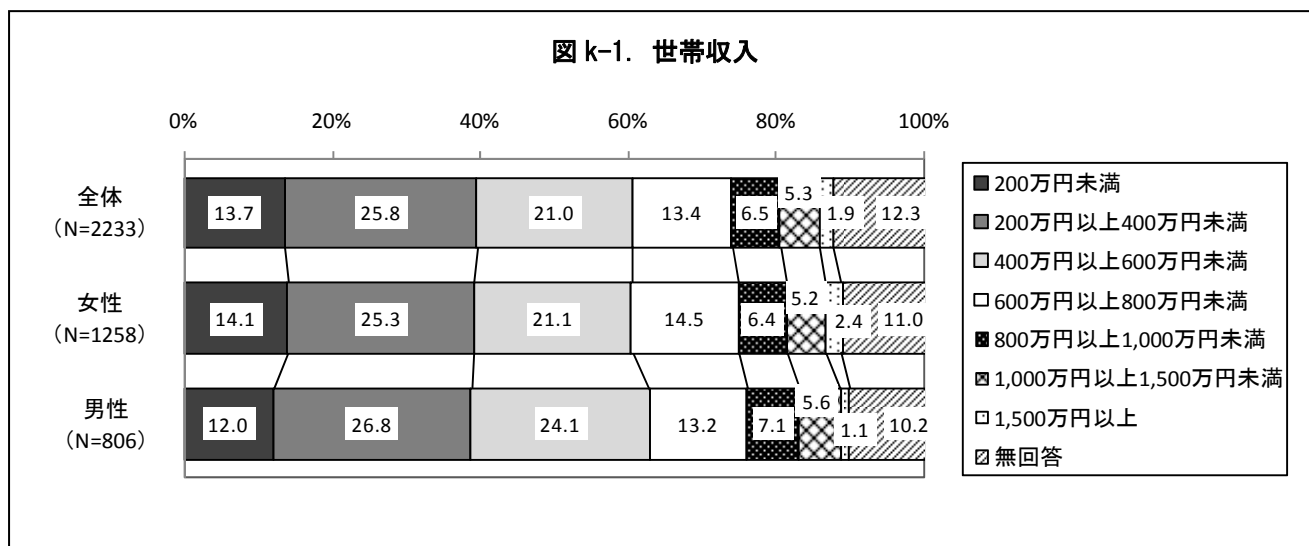
表 j. 居住地域別 家族構成

		回答者数	ひとり暮らし	夫婦・カップルだけ	親と子ども	祖父母と親と子	その他	無回答
堺区	女性	208	12.0	28.4	41.3	6.7	4.8	6.7
	男性	131	13.0	29.0	38.9	5.3	5.3	8.4
	全体	373	12.9	27.1	38.9	5.6	4.8	10.7
中区	女性	201	5.5	23.4	47.3	6.5	6.5	10.9
	男性	136	7.4	27.2	38.2	9.6	3.7	14.0
	全体	368	7.1	25.0	41.3	7.1	5.4	14.1
東区	女性	135	6.7	19.3	53.3	6.7	3.0	11.1
	男性	72	2.8	23.6	51.4	5.6	1.4	15.3
	全体	223	5.8	22.0	51.1	6.3	2.7	12.1
西区	女性	197	12.2	17.8	49.2	7.6	3.0	10.2
	男性	122	9.8	31.1	36.1	7.4	4.1	11.5
	全体	346	12.1	23.1	43.6	7.2	3.2	10.7
南区	女性	239	9.2	28.9	45.2	4.2	5.0	7.5
	男性	154	9.1	36.4	37.7	4.5	3.2	9.1
	全体	422	8.8	32.0	42.4	4.0	4.5	8.3
北区	女性	216	10.2	25.9	46.3	6.0	4.6	6.9
	男性	160	10.0	28.1	46.9	1.9	4.4	8.8
	全体	400	10.5	26.8	46.3	4.0	4.5	8.0
美原区	女性	62	4.8	24.2	48.4	12.9	4.8	4.8
	男性	30	6.7	36.7	36.7	16.7	0.0	3.3
	全体	100	7.0	27.0	44.0	13.0	4.0	5.0
全体	女性	1,258	9.2	24.4	46.7	6.5	4.6	8.5
	男性	806	9.1	30.1	40.7	6.0	3.7	10.4
	全体	2,233	9.6	26.5	43.4	5.9	4.3	10.2

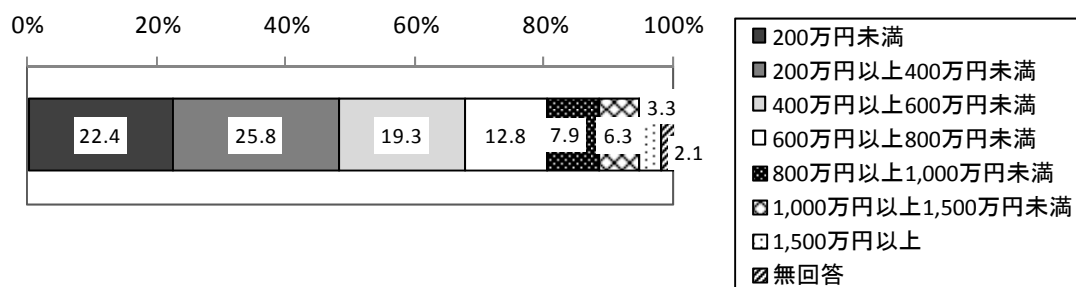
k. 世帯収入

「200 万円以上 400 万円未満」が最も多く 25.8%、次いで「400 万円以上 600 万円未満」が 21.0%、「200 万円未満」が 13.7%の順で多くなっている。

2007 年就業構造基本調査での堺市における構成比と比較すると、「200 万円未満」の割合が低い。大阪府調査と比較すると、若干の差はみられるもののほぼ同傾向である。



【参考】図 k-2. 堺市 世帯所得別世帯数 構成比
※就業構造基本調査（2007 年）



【参考】図 k-3. 大阪府調査(2009 年) 世帯収入

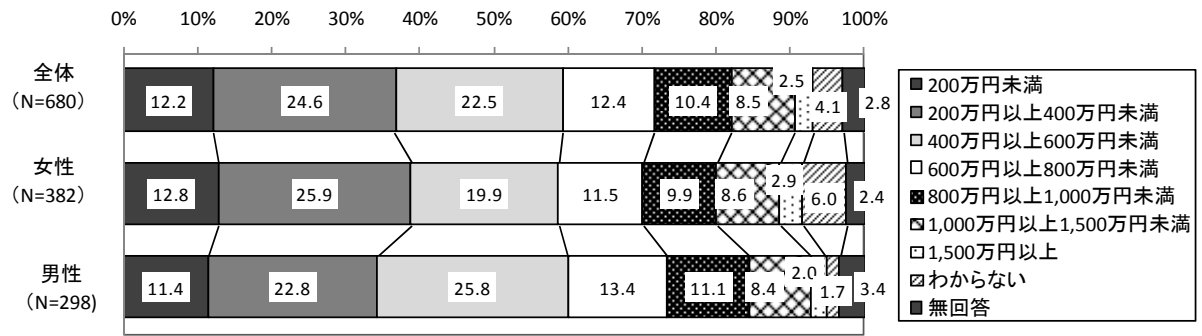


表 k. 居住地地域別 世帯収入

		回答者数	200万円未満	200万円以上400万円未満	400万円以上600万円未満	600万円以上800万円未満	800万円以上1,000万円未満	1,000万円以上1,500万円未満	1,500万円以上	無回答
堺区	女性	208	15.4	29.3	21.2	11.1	6.3	5.8	1.9	9.1
	男性	131	15.3	29.0	20.6	16.0	8.4	1.5	1.5	7.6
	全体	373	16.4	27.6	19.6	11.8	7.0	4.0	1.6	12.1
中区	女性	201	11.4	28.9	18.9	15.4	8.5	4.0	3.0	10.0
	男性	136	10.3	23.5	22.1	10.3	7.4	8.8	0.7	16.9
	全体	368	10.6	26.6	18.5	13.0	7.6	5.7	1.9	16.0
東区	女性	135	11.9	22.2	20.0	15.6	5.2	9.6	3.7	11.9
	男性	72	8.3	23.6	33.3	15.3	4.2	5.6	0.0	9.7
	全体	223	10.8	23.8	23.3	14.8	5.4	8.5	2.7	10.8
西区	女性	197	15.7	17.3	25.4	14.2	5.1	5.6	3.0	13.7
	男性	122	10.7	26.2	26.2	15.6	4.1	5.7	2.5	9.0
	全体	346	14.5	21.4	24.3	14.7	4.3	5.5	2.6	12.7
南区	女性	239	17.6	26.4	18.8	14.6	5.0	4.6	2.5	10.5
	男性	154	13.0	25.3	21.4	14.3	7.8	7.8	1.9	8.4
	全体	422	16.6	26.1	19.2	14.2	5.7	5.7	2.6	10.0
北区	女性	216	11.6	25.5	21.8	14.8	8.3	4.2	1.4	12.5
	男性	160	11.9	30.0	25.6	10.0	8.1	5.0	0.0	9.4
	全体	400	12.3	27.8	22.0	12.0	8.3	4.5	1.0	12.3
美原区	女性	62	12.9	27.4	22.6	21.0	6.5	3.2	0.0	6.5
	男性	30	13.3	33.3	23.3	10.0	10.0	0.0	0.0	10.0
	全体	100	13.0	28.0	23.0	16.0	7.0	2.0	0.0	11.0
全体	女性	1,258	14.1	25.3	21.1	14.5	6.4	5.2	2.4	11.0
	男性	806	12.0	26.8	24.1	13.2	7.1	5.6	1.1	10.2
	全体	2,233	13.7	25.8	21.0	13.4	6.5	5.3	1.9	12.3

1. 本人の収入／m. 配偶者・パートナーの収入（配偶者・パートナーがいる人のみ）

本人の収入と配偶者・パートナーの収入については、男女で大きな差がみられる。

本人の収入は、女性では「収入なし」「103万円未満」がそれぞれ25.8%、24.1%と最も多く、次いで「200万円以上400万円未満」が14.7%と多い。男性では、「200万円以上400万円未満」が32.8%と最も多く、次いで「400万円以上600万円未満」が18.2%である。

配偶者・パートナーの収入は、女性では「200万円以上400万円未満」が26.9%、「400万円以上600万円未満」19.3%の順に多く、男性では「収入なし」「103万円未満」がそれぞれ27.3%、24.8%と最も多くなっている。

図 1. 本人の収入

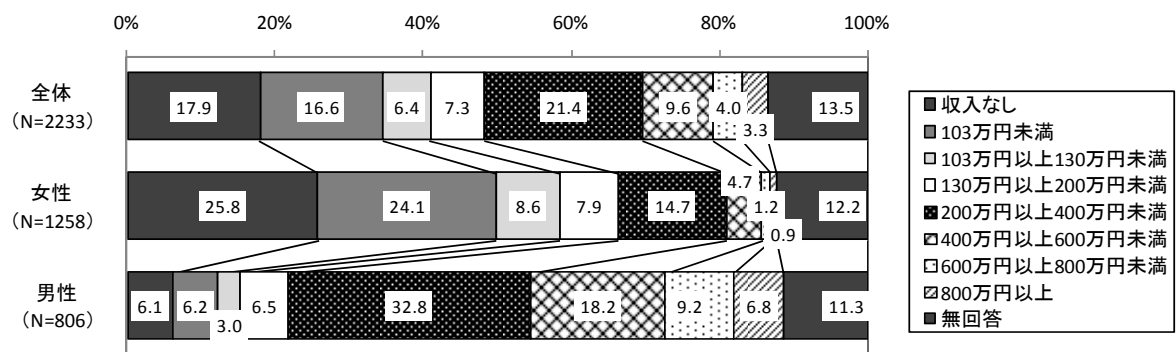


図 m. 配偶者・パートナーの収入（配偶者・パートナーがいる人のみ）

